

大学が実施する「卒業生サービス」の現況と今後の展望

ー全国大学アンケート調査をふまえてー

- 大川 一毅 (岩手大学 評価室)
- 鳶田 敏行 (茨城大学 評価室)
- 山下 泰弘 (山形大学 企画部)
- 西出 順郎 (岩手県立大学 総合政策学部)

大学を取り巻く社会状況の中
大学は卒業生の存在に着目するようになった。

卒業生集団は有力な後援母体という認識のもとに
各種事業の協力を卒業生に依頼

「教育成果の検証」	「在学生の学習・就職支援」
「財政的支援(寄附)」	「社会貢献活動への仲介」
「周年事業の共催」	「国際交流活動の支援」

卒業生は重要な大学構成員

大学運営における「車の四輪（教員・職員・学生・卒業生）」

大学と卒業生の相互支援関係の重要性 (本研究の課題設定として)

- ・ 卒業生に支援・協力を要請する大学

しかし、卒業生は母校に対する関心や支援意欲はあるのか。

- ・ 卒業生の母校に対する支援意欲の促進や帰属意識の持続の必要性

- ・ そのため大学は何ができるのか
- ・ これまで大学は卒業生に対して何をしてきたのか。

- ・ 継続的な「相互支援関係」形成

- ・ 卒業生の活躍は、卒業生を輩出した大学への社会的評価にも結びつく。
- ・ 大学の発展や社会的評価の向上は、卒業生個人に対する評価要素にもなる。
- ・ 大学と卒業生の相互の支援関係は両者の利益につながる。

- ・ 大学における「卒業生サービス」に着目

これまでの取り組み

卒業生サービスを

「大学と卒業者との持続可能な相互支援に資する新たなミッション」と位置づけ、これを地方大学で展開することの意義と可能性を考えることを目的とした実証的調査・研究を科学研究費研究として実施。

- ・国立大学における卒業生サービスの実施状況調査
- ・国立大学の中期目標中期計画に掲載された卒業生事業の分析
- ・先導的大学への訪問調査（国立7大学、公立1大学、私立5大学）
- ・訪問した国立大学における卒業生サービス事業のモデル化

しかし

研究の進展に伴い、私立、公立大学も含めた全大学における卒業生サービスの総体的な状況把握と検証が必要と認識。

そこで

2013年3月、全国の国公立、及び株式会社立の全771大学を対象として、大学における卒業生サービスの実施状況調査を実施。

卒業生（前身校や大学院修了者等も含む）を対象として、
大学単位で組織的に実施する様々な便益提供。

「サービス」享受の有償・無償は不問。

具体的事業の判断は各大学様に一任。

成績・卒業証明など、通常学務に関わる各種証明等の発行は除外

- ・ 卒業生サービスとして具体的に何を実施しているのか。
- ・ 卒業生サービスの実施目的は何か。
- ・ 実施していく上で、どのような課題があるのか。

全国の国立、公立、私立、株式会社立の771全大学に質問票を発送

平成25年3月8日に郵送、3月末日までに回答を依頼。

245大学から回答

今回の調査の依頼数、回答数と回答率			
	対象数	回答数	回答率
■ 国立大学	86	42	48.8%
■ 公立大学	83	32	38.6%
■ 私立大学	597	170	28.5%
■ 株式会社大学	5	1	20.0%
回答総数	771	245	31.8%

本発表は、この調査結果をもとに、

従来その総体的状況が明らかではなかった全国の大学における卒業生サービスの現況と課題、及び今後の展望について報告する。

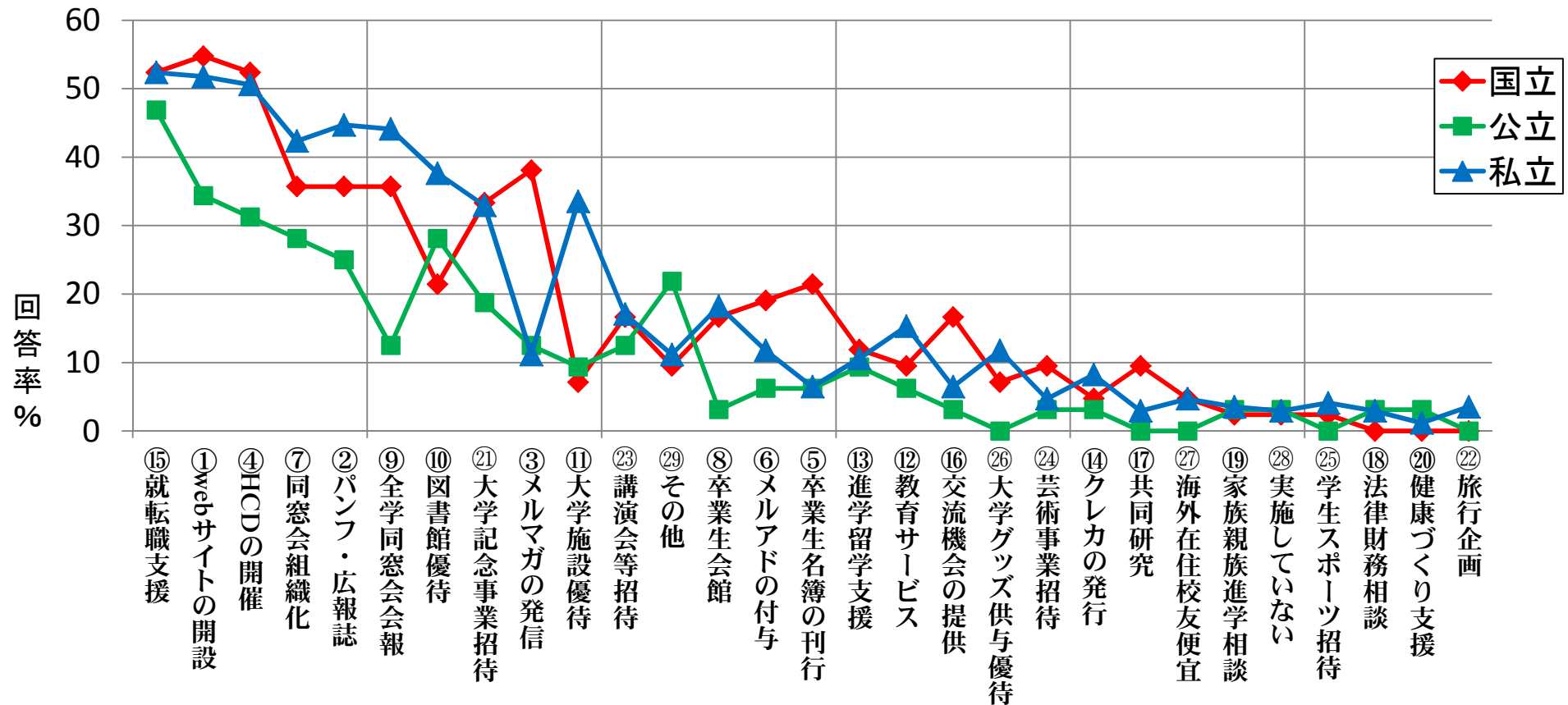
1-1 卒業生サービスの内容（設問）

設問

下記項目のなかで、貴学で実施している「卒業生サービス」があれば、それをお答え下さい（複数選択可）。

- | | | |
|--------------------------|----------------------------|----------------------|
| ① 卒業生を対象とするwebサイトの開設（併設） | ② 大学パンフレットや広報誌等の卒業生宛発送 | |
| ③ メールマガジンの発行（送信） | ④ ホームカミングデーの開催 | ⑤ 卒業生名簿の刊行 |
| ⑥ メールアドレスの付与 | ⑦ 大学による同窓会の組織・運営 | ⑧ 卒業生会館（サロン）の設置・運営 |
| ⑨ 全学同窓会会報・冊子等の発行 | ⑩ 図書館の優待利用 | ⑪ 大学施設の優待利用 |
| ⑫ 卒業生を意識した教育サービス | ⑬ 進学・留学の支援・相談 | ⑭ クレジットカードの発行 |
| ⑮ 就職・転職などのキャリア支援 | ⑯ 大学主催による同業種・異業種間の人材交流機会提供 | |
| ⑰ 大学との共同研究・開発の便宜 | ⑰ 卒業生のための法律・財務相談 | ⑱ 家族・親族のための進学相談 |
| ⑳ 卒業生のための健康づくりサポート | ㉑ 大学記念事業への招待 | ㉒ 卒業生を対象とした旅行企画 |
| ㉓ 大学主催の講演会等の招待 | ㉔ 大学主催の芸術事業への招待 | ㉕ 大学スポーツへの招待 |
| ㉖ 「大学グッズ」の供与・優待販売 | ㉗ 海外在住校友への便宜提供 | ㉘ 実施していない ㉙ その他 |

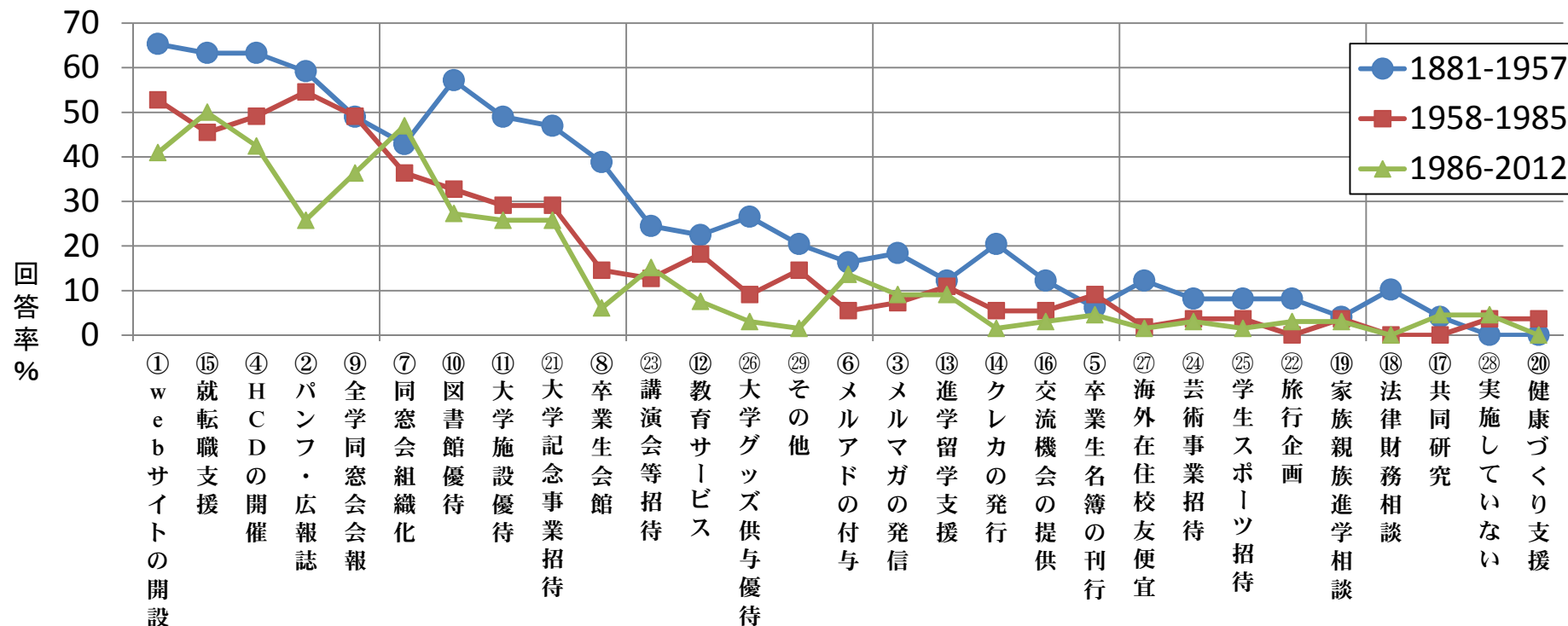
1-2 卒業生サービスの内容（全回答集計）



※いずれのセクタでも「⑮就職転職支援(キャリア支援)」の回答比率が高い。

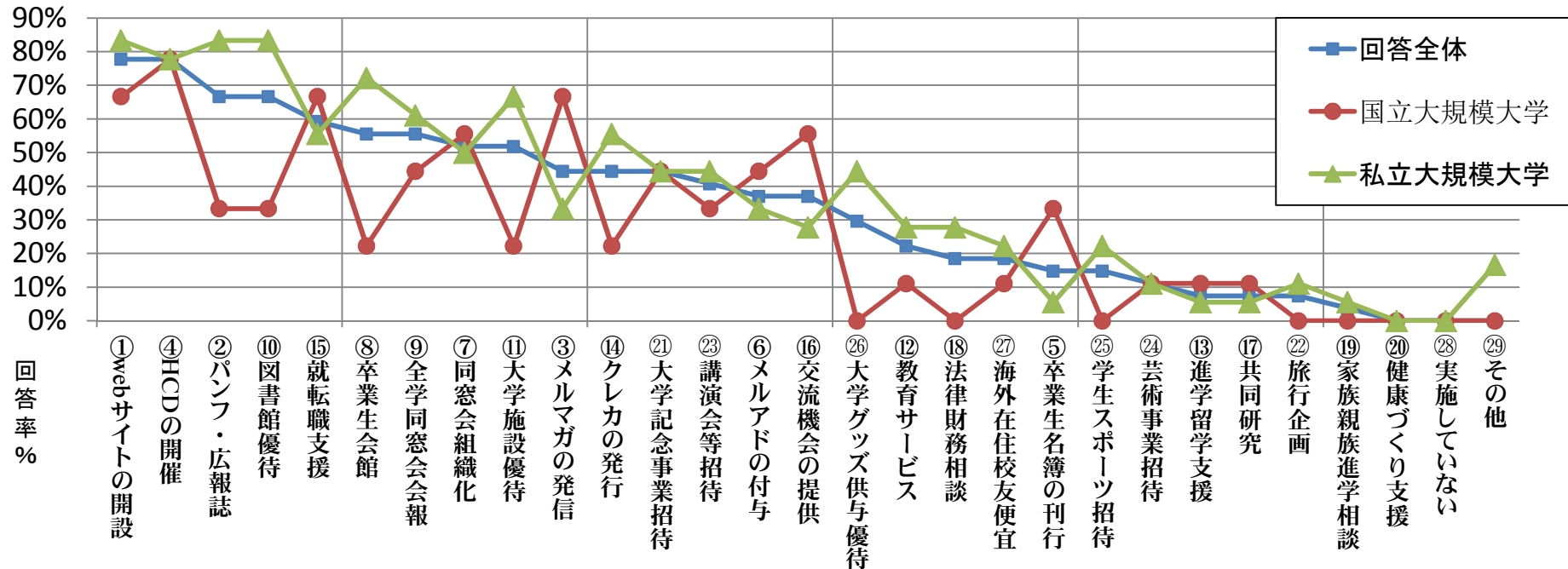
※「卒業生との関係維持」や「卒業生集団の組織化」につながる事業項目の回答比率が国・私立大学ともに高い。

1-3 卒業生サービスの内容（私立大学設置時期別集計）



- ・設立の古い大学ほど卒業生サービスが活発。
とりわけ「卒業生数」、「同窓会組織」、「大学の施設」等を活用した項目において他の設置時期区分大学よりも回答比率が高い。
- ・設立の古い大学は、選択回答した項目数も多い。

1-4 卒業生サービスの内容（大規模大学）



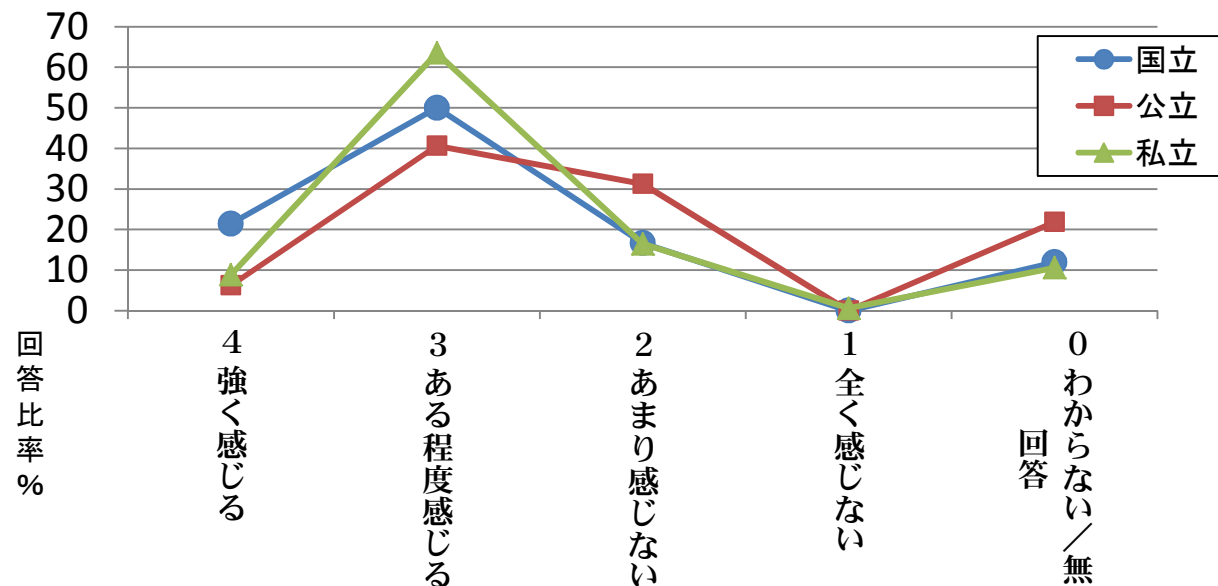
- ・国立大学と私立大学では、全体回答の比率(青線)を挟んで、上下に相対する。
- ・私立大規模大学では、大学の規模、資産、歴史や独自の校風を活かした卒業生サービスが行われており、これらは国立大学回答率との開きも大きい。
- ・国立大規模大学では、「⑮就転職支援」、「⑦同窓会組織化」、「③メルマガ発信」、「⑦メルアドの付与」、「⑱交流機会の提供」、「⑤卒業生名簿の刊行」などが全体の回答比率を上回る。

2-1 「卒業生サービス」に対するニーズ

設問

「卒業生サービス」の実施について、卒業生からのニーズがありますか。

4 強く感じる 3 ある程度感じる 2 あまり感じない 1 全く感じない 0 わからない



- ・ 国公立大学ともに、「ある程度感じている」の回答が最も多い。
- ・ 「強く感じている」の回答は国立大学が最も多かった。

★ 設立の古い私立大学ほど「4強く感じる」、または「3ある程度感じる」の回答が多い

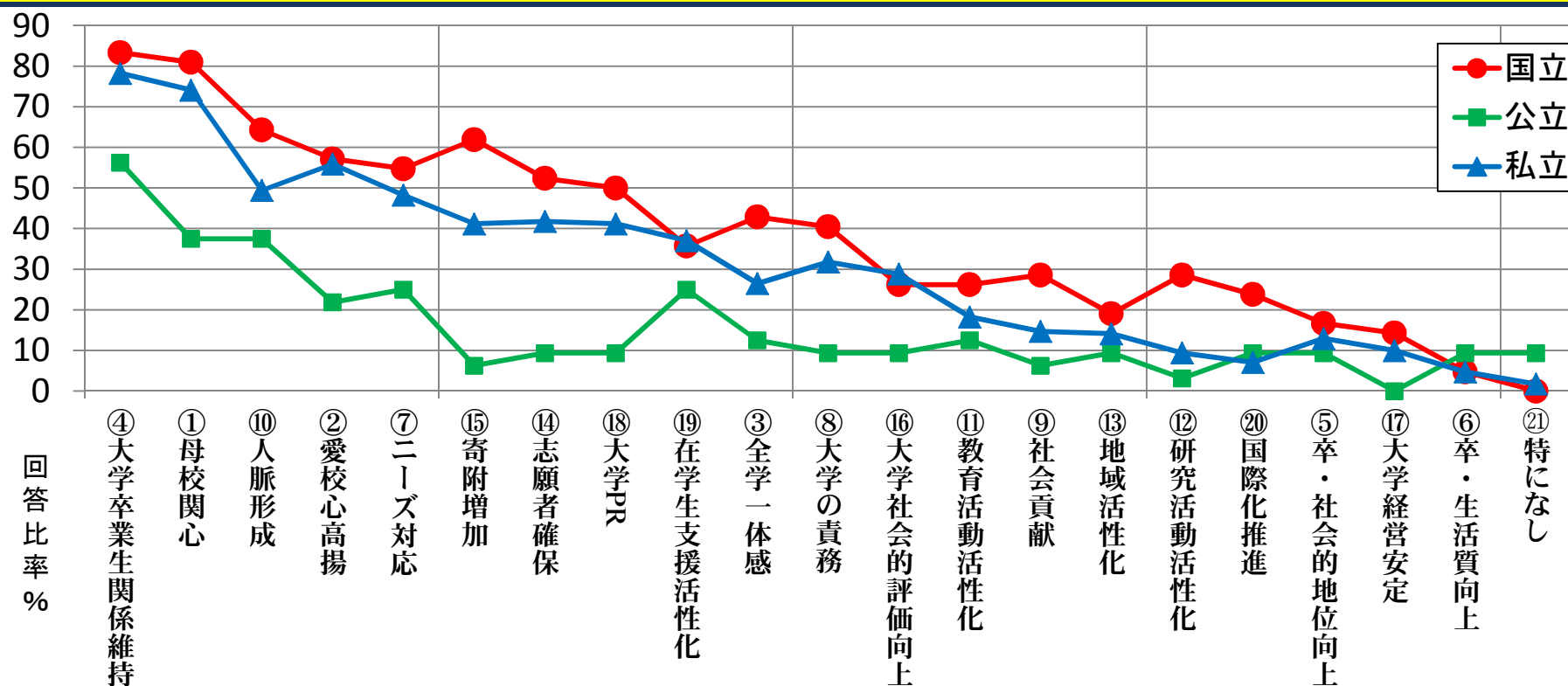
3-1 卒業生サービスの実施目的（設問）

設問 貴学における「卒業生サービス」の実施目的と考えられる事項は何でしょうか。

（複数回答可）

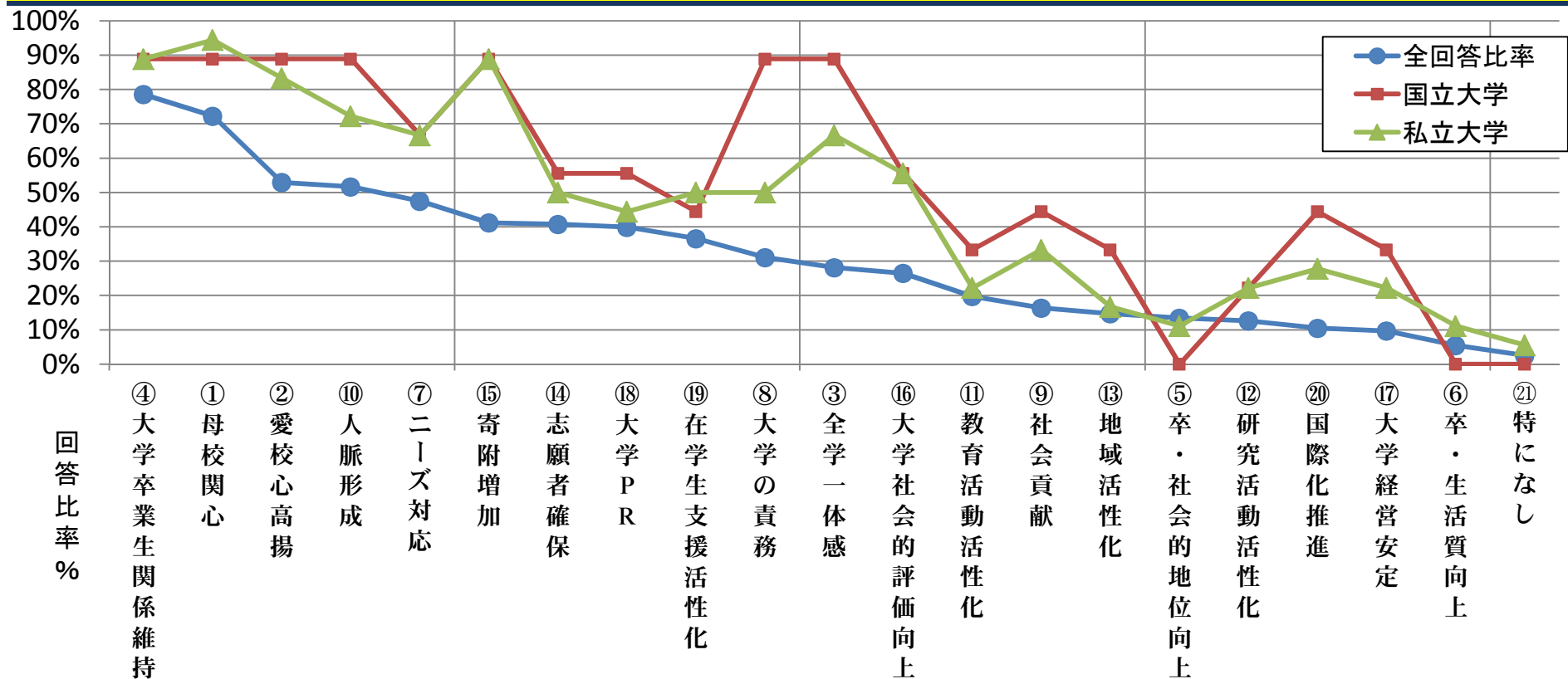
- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 卒業生の母校への関心を高める | ② 卒業生の愛校心高揚 |
| ③ 全学一体感の形成 | ④ 大学と卒業生の「関係」維持 |
| ⑤ 卒業生の社会的地位の向上 | ⑥ 卒業生の「生活の質」の向上 |
| ⑦ 卒業生からのニーズへの対応 | ⑧ 卒業生への大学の責務 |
| ⑨ 社会貢献活動の一環 | ⑩ 大学人脈(ネットワーク)の形成 |
| ⑪ 大学における教育活動の活性化 | ⑫ 大学における研究活動の活性化 |
| ⑬ 大学が所在する地域の活性化 | ⑭ 大学志願者の確保・増加 |
| ⑮ 大学への寄附・寄附金の増加 | ⑯ 大学の社会的評価の向上 |
| ⑰ 大学経営の安定 | ⑱ 大学のPR |
| ⑲ 在学生への支援の活性化 | ⑳ 大学の国際化推進 |
| | ㉑ 特になし |

3-2 卒業生サービスの実施目的



- ・どのセクタでも「④大学と卒業生との関係維持」、「①母校への関心の向上」が高い。
- ・国立では他セクタに比較して「⑮寄附金増加」、「③全学一体感形成」の比率が高い。
- ・国私立で回答比率差が大きいのは「⑩人脈形成」、「⑮寄附金増加」、「③全学一体感の形成」、「⑨社会貢献」、「⑫研究活動活性化」等。

3-3 大規模大学における卒業生サービスの実施目的



・国立・私立大学ともに、大規模大学の回答比率は、全体の回答比率を上回る。

「④卒業生との関係維持」、「①母校への関心」、「⑮寄附金の増加」の回答比率は約9割。

・国立大学では、「②愛校心高揚」、「⑩人脈形成」、「⑧大学の責務」、「③全学一体感の形成」も9割に近い。

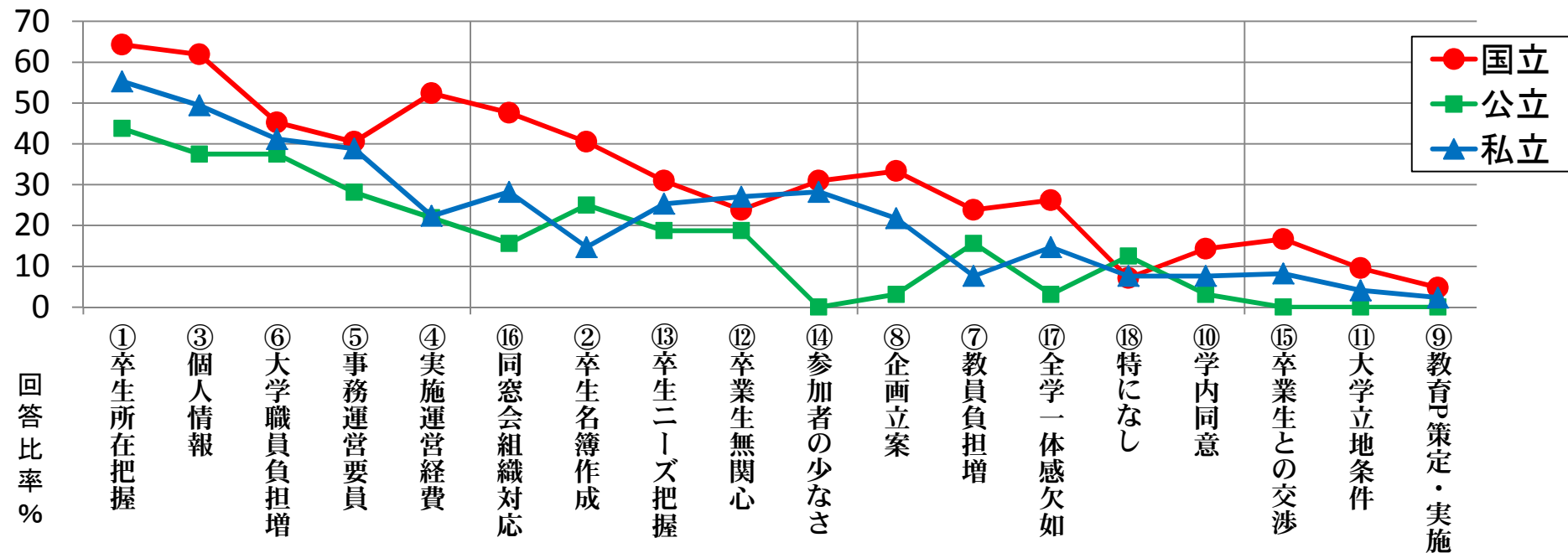
4-1 卒業生サービス実施上の課題（設問）

設問

「卒業生サービス」を実施するにあたって労力を要した課題、もしくは問題点について、下記に該当する項目があれば、その番号を○で囲んで下さい。（複数回答可）

- | | |
|------------------|----------------|
| ① 卒業生の所在の把握 | ② 卒業生名簿の作成 |
| ③ 個人情報の問題 | ④ 実施・運営経費の確保 |
| ⑤ 事務・運営スタッフの確保 | ⑥ 大学職員の負担増 |
| ⑦ 教員の負担増 | ⑧ 企画の立案 |
| ⑨ 教育プログラムの策定・実施 | ⑩ 学内同意の取り付け |
| ⑪ 大学の立地条件 | ⑫ 卒業生の無関心 |
| ⑬ 卒業生からのニーズの把握 | ⑭ 企画等への参加者の少なさ |
| ⑮ 卒業生との交渉 | ⑯ 同窓会組織との対応 |
| ⑰ 全学一体感（全学意識）の欠如 | ⑱ 特になし |

4-2 実施上の課題（全体集計）



- ・ 「①卒業生情報の把握」や「③個人情報の取扱い」は、どのセクタも対応に苦慮。
- ・ 国立と私立での回答差が大きいのは「④実施・運営経費の確保」、「①⑥同窓会組織との対応」、「②卒業生名簿の作成」。

※私立大学では大学と同窓会が連携して卒業生事業に取り組む。

国立大学では全学的同窓会組織の構築が重要課題。

【卒業生サービスの実施状況】

- ・ 回答大学の大半において何らかの卒業生事業を展開。
- ・ 実施する卒業生サービスとして就職転職支援の回答が多かった。また、大学と卒業生との関係維持や卒業生集団の組織化につながる取組の回答も多い。
- ・ 国立大学でも卒業生事業が進展（中期目標・中期計画にも明示）。
- ・ 国私立とも、設置の古い大学や大規模大学において卒業生事業が活発。

【卒業生サービスの実施目的】

- ・ 「大学と卒業生との関係維持」、「母校への関心の向上」を重視。
- ・ 「寄附金の増加」「全学の一体感の形成」「愛校心の高揚」の回答も多い。
- ・ 設置年度の古い大学では「大学の責務」と位置づける回答も多い。

【卒業生サービス実施上の課題】

- ・ 「卒業生情報の把握」や「個人情報」の取扱いは、いずれの大学でも苦慮。
- ・ 私立大学は同窓会と協力するケースが多い。国立大学は同窓会との調整に苦労。

大学における卒業生サービスについての展望

- ・卒業生を重要なステークホルダーとして捉え、かつ大学への積極的な支援者とする大学が多くなっている。

- ・大学と卒業生との継続的関係維持を図ることは大学運営上の重要施策となりつつある。

※卒業後も大学から得られる便益があることは、その大学の「魅力」

- ・ただし、卒業生との関わり方は、大学固有の事情や歴史的背景に応じ多様であってよい。

※卒業生サービスの実施が絶対不可欠なものではない。

- ・大学が目指す理念や目標は何か。そこに、卒業生をどう位置づけ、大学との関係をいかに構築していくか。

その方向性を定めることが、大学のそれぞれの課題。

設置・運営形態、規模、歴史、立地、卒業生集団の特性、社会や地域との関係性

※卒業後も大学との関係を維持し、卒業生サービスを受け入れてもらうためには

「この大学で学んでよかった」という実感を学生や卒業生に得てもらうことが重要。

大学が実施する「卒業生サービス」の現況と今後の展望 —全国大学アンケート調査をふまえて—

ご清聴ありがとうございました。

アンケートに御協力いただきました各大学様には
心より御礼申し上げます。

- 大川 一毅 (岩手大学 評価室)
- 鳶田 敏行 (茨城大学 評価室)
- 山下 泰弘 (山形大学 企画部)
- 西出 順郎 (岩手県立大学 総合政策学部)



回答にご協力いただいた大学一覧（敬称略:文教協会「平成24年度全国大学一覧」掲載順）

【国立大学】

北海道大学, 北海道教育大学, 室蘭工業大学, 帯広畜産大学, 岩手大学, 東北大学, 宮城教育大学, 福島大学, 筑波大学, 筑波技術大学, 宇都宮大学, 埼玉大学, 千葉大学, 東京藝術大学, お茶の水女子大学, 横浜国立大学, 新潟大学, 上越教育大学, 金沢大学, 福井大学, 岐阜大学, 愛知教育大学, 名古屋工業大学, 三重大学, 滋賀大学, 京都工芸繊維大学, 大阪大学, 大阪教育大学, 神戸大学, 岡山大学, 広島大学, 鳴門教育大学, 九州工業大学, 佐賀大学, 長崎大学, 熊本大学, 宮崎大学, 鹿児島大学, 鹿屋体育大学, 琉球大学, 総合研究大学院大学, 北陸先端科学技術大学院大学

【公立大学】

釧路公立大学, 札幌医科大学, 青森公立大学, 岩手県立大学, 秋田県立大学, 福島県立医科大学, 群馬県立県民健康科学大学, 前橋工科大学, 埼玉県立大学, 千葉県立保健医療大学, 横浜市立大学, 石川県立大学, 石川県立看護大学, 長野県看護大学, 岐阜薬科大学, 情報科学芸術大学院大学, 静岡県立大学, 愛知県立大学, 愛知県立芸術大学, 滋賀県立大学, 大阪市立大学, 神戸市看護大学, 和歌山県立医科大学, 新見公立大学, 県立広島大学, 下関市立大学, 香川県立保健医療大学, 愛媛県立医療技術大学, 高知工科大学, 九州歯科大学, 熊本県立大学, 沖縄県立芸術大学

【私立大学】

旭川大学, 札幌大学, 北海商科大学, 北海道情報大学, 北海道薬科大学, 青森中央学院大学, 八戸学院大学, 岩手医科大学, 富士大学, 尚絅学院大学, 仙台大学, 仙台白百合女子大学, 東北工業大学, 東北生活文化大学, 東北福祉大学, 日本赤十字秋田看護大学, 東北文教大学, 奥羽大学, 筑波学院大学, 常磐大学, 白鷗大学, 共愛学園前橋国際大学, 高崎商科大学, 東京福祉大学, 埼玉学園大学, 埼玉工業大学, 女子栄養大学, 東京国際大学, 獨協大学, 日本薬科大学, 文教大学, 明海大学, 江戸川大学, 亀田医療大学, 敬愛大学, 淑徳大学, 和洋女子大学, 青山学院大学, 上野学園大学, グロービス経営大学院大学, 慶應義塾大学, 工学院大学, 國學院大学, 国士舘大学, 駒澤大学, 上智大学, 白百合女子大学, 成蹊大学, 成城大学, 大正大学, 中央大学, 津田塾大学, 東海大学, 東京有明医療大学, 東京経済大学, 東京工科大学, 東京電機大学, 東京農業大学, 東洋大学, 東洋学園大学, 日本女子大学, 日本赤十字看護大学, 法政大学, 星薬科大学, 武蔵野音楽大学, 明治大学, 武蔵野美術大学, 明星大学, 目白大学, ヤマザキ学園大学, 立正大学, 和光大学, 早稲田大学, 麻布大学, 神奈川工科大学, 相模女子大学, 情報セキュリティ大学院大学, 聖マリアンナ医科大学, 東洋英和女学院大学, フェリス女学院大学, 八洲学園大学, 新潟経営大学, 新潟工科大学, 新潟薬科大学, 高岡法科大学, 北陸学院大学, 仁愛大学, 健康科学大学, 身延山大学, 東海学院大学, 静岡福祉大学, 静岡理工科大学, 浜松大学, 光産業創成大学院大学, 愛知学院大学, 愛知みずほ大学, 桜花学園大学, 金城学院大学, 大同大学, 中部大学, 豊田工業大学, 名古屋文理大学, 人間環境大学, 名城大学, 皇學館大学, 四日市大学, 成安造形大学, 大谷大学, 京都医療科学大学, 京都産業大学, 京都精華大学, 京都橘大学, 京都美術工芸大学, 京都薬科大学, 種智院大学, 同志社大学, 立命館大学, 龍谷大学, 大阪音楽大学, 大阪経済大学, 大阪工業大学, 大阪商業大学, 大阪行岡医療大学, 関西大学, 関西外国語大学, 関西福祉科学大学, 千里金蘭大学, 相愛大学, 羽衣国際大学, 阪南大学, 大手前大学, 関西学院大学, 近大姫路大学, 甲子園大学, 甲南大学, 神戸海星女子学院大学, 神戸学院大学, 神戸夙川学院大学, 神戸松蔭女子学院大学, 神戸女学院大学, 神戸女子大学, 神戸薬科大学, 宝塚医療大学, 兵庫大学, 兵庫医科大学, 流通科学大学, 天理医療大学, 天理大学, 倉敷芸術科学大学, 就実大学, 中国学園大学, 比治山大学, 四国大学, 九州国際大学, 久留米大学, 西南学院大学, 日本赤十字九州国際看護大学, 福岡歯科大学, 西九州大学, 長崎ウエスレヤン大学, 長崎国際大学, 長崎純心大学, 熊本保健科学大学, 崇城大学, 南九州大学, 宮崎産業経営大学, 鹿児島純心女子大学, 第一工業大学, 沖縄科学技術大学院大学, 沖縄キリスト教学院大学

【株式会社立大学】 日本教育大学院大学